

(3) 火災を大きくしないために

火災が発生しても、それ以上大きな火災としないために、いろいろな設備があります。



火災ほう知器



消火器



屋内消火栓



防火とびら



防火用水

みんなの学校では、これらの設備はどこにあるのかさがしてみましょう。

火災の場合には、学校のプールも防火用水の役目を果たしています。

鹿島町の火災発生件数のうつりかわり

鹿島町のかこ10年間の火災発生件数について調べてみました。

調査した年	発生件数 (件)	たて建物	林野	車	その他	そんがいがく (円)
平成2年	12	6	1	3	2	3500万
3年	12	10	1		1	4300万
4年	10	7	1		2	2200万
5年	9	5	1	2	1	300万
6年	8	4	2	1	1	4100万
7年	6	1	3		2	700万
8年	10	5	3	2		800万
9年	11	7	2		2	5800万
10年	6	4		1	1	700万
11年	8	5	2		1	2000万

(鹿島分署の資料による)